



【BV+SOX療法について】 (S-1+オキサリプラチン+ベバシズマブ)



😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、抗がん剤の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
パロノセトロン注(アロキン)	吐き気止めです	15分																					
デキサメタゾン注(デキサート)	抗がん剤です	1時間30分																					
ベバシズマブ注(アバステン)	抗がん剤です	2時間																					
オキサリプラチン注	抗がん剤です	2時間																					
デキサメタゾン注(デキサート)	血管痛予防です																						
S-1錠(ティーエスワン等)	抗がん剤です	朝・夕 内服																					

2回目から点滴時間が短くなる場合があります。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21			
自覚症状	過敏症																							痒みや顔のほてり、じんましん、脈が速い、息苦しいなどの症状が出た場合はお知らせ下さい。	
	食欲不振・吐き気																							食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。	
	手足のしびれ																							手足のしびれ、感覚が鈍るなどの症状が出ることがあります。冷たい物に触れないようにしましょう。	
	口内炎																							口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかりと行いましょう。	
	下痢																							便の回数が多くなったり強い腹痛をとまったり、水のような便が出るときはお知らせ下さい。	
	皮疹																								皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。
	色素沈着																								肌が黒ずむことがあります。長袖や帽子などを用いて、日光など紫外線には注意してください。
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																								髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。	
検査値	白血球減少																							感染しやすくなりますので、手洗いうがいなどを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。	
	赤血球減少(貧血)																							貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。	
	血小板減少																							出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。	
	肝障害																							体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。	

以下の副作用は、起こりやすい時期はわかっていますが、早めの対応が必要な副作用です。気づいたことがあればお知らせください。

- 血圧上昇 ● 出血(鼻血など) ● タンパク尿 ● 胃腸穿孔(下痢や腹痛が続く、激しい腹痛など) ● 傷の治りが遅い
- 血栓・塞栓(足が腫れたり痛む、息苦しい、胸痛、片側のまひ、言葉がうまく出ない、気分が悪い、めまいなど)



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

実際の投与スケジュールと異なる場合があります。本資料は参考としてお使い下さい。
名古屋市立大学医学部附属西部医療センター薬剤部(代表)052-991-8121